

鈴木あやこ

江東区議会 民政クラブ 会派レポート



2022年はイベントや観光なども復活し、社会経済活動も回復基調となりました。

コロナ禍により、生活様式、働き方の変化やデジタル化の進展など、社会のあり方は大きく変わり、未来を切り拓くための戦略が求められています。

江東区においては、地下鉄8号線（豊洲～住吉間）の延伸の事業化が決定し、沿線まちづくり構想策定への取り組み、オリンピックレガシーの活用なども進んできました。

江東区議会では、区民の皆様の生活支援・経済振興に加え、新しいまちづくりに向けた政策推進を江東区と連携して行っています。

本年も引き続き、区民や事業者の皆様が安心・安全に暮らせるまちづくりを推進してまいります。

区議会レポート新春号では、1年間の議会活動・政策、議会質問のご報告をさせていただきます。

ぜひ、最後までご覧いただき、ご意見を頂戴できると幸いです。



江東区猿江・潮見を経て豊洲在住。早稲田大学大学院修了。
NTTドコモ勤務を経て、2011年初当選、現在3期目。
日本最大の政策コンテスト「マニフェスト大賞」4回受賞。
江東区議会 文教委員長・厚生委員長を歴任。
現在は企画総務委員会、地下鉄8号線延伸・交通対策特別委員会委員。

鈴木あやこ
ホームページ



2023年 新春号
VOL.97



地下鉄8号線延伸、新しいまちづくりについて
区議会で質問

地下鉄8号線延伸（豊洲～住吉間）に伴う沿線まちづくり、 オリンピックレガシーを生かした新しいまちづくりを推進します。

2022年3月、地下鉄8号線（豊洲～住吉間）の延伸が決定し、2030年代半ばの開業を目指して事業着手されることになりました。枝川・千石の新駅の設置も決定し、江東区では沿線地域の意見を活かした「地下鉄8号線沿線まちづくり構想」の策定に取り組んでいます。また、東京2020大会のレガシーを活かし、大会競技施設の活用や区民がスポーツに親しめる環境づくり、江東湾岸エリアを中心とした臨海副都心の持続可能なまちづくりも東京都との連携のもとで進められています。鈴木あやこは、江東区の持続的な発展のため、地下鉄8号線延伸に伴う沿線まちづくりや江東湾岸エリアのまちづくりなど、未来に向けた新しいまちづくりを、区民の皆様の意見を聴き、推進してまいります。



地下鉄8号線の機運醸成イベント
「地下鉄8号線まちトーク」に参加



11月にオープンした
夢の島スケートボードパーク



東京2020大会の施設を
議員インターン生と視察



自転車イベント「GRAND CYCLE TOKYO」に
出席し、レインボーブリッジや海の森を走る



舟運活性化や水辺のまちづくりを推進しています

みなさまとの対話を江東区のまちづくりに反映しています。

1 鈴木あやこ区政報告座談会「あやこcafe」

江東区のまちづくりや議会に関する情報について
皆様とざっくばらんに対話する、
気軽な区政報告座談会「あやこcafe」を2011年から
毎月欠かさず(合計140回)開催しています。
現在はコロナ対策のため、オンラインで開催しています。
最新の開催情報は、
鈴木あやこホームページ・SNSでお知らせします。
QRコードから開催情報を御覧いただき、
ぜひご参加いただけると幸いです。



あやこcafeのページ

2 耳で聴く区政報告「ほぼ週刊あやこcafeラジオ」を 毎週日曜に配信しています！

江東区のまちづくり、区議会のことをわかりやすくお伝えするため、
音声による区政情報発信「ほぼ週刊あやこcafeラジオ」を
毎週日曜に放送しています。
約10分間の放送を、YouTube、
インターネットラジオStand.fmから配信しています。
お持ちのスマホやPCなどから、お気軽に聴きください。



Youtube版



Stand.fm版

鈴木あやこの議会活動 ~ 2022年は、新しいまちづくり・地域福祉の向上・コロナ対策に取り組みました ~

コロナとの共存が続く2022年、江東区議会では対策に加え、地下鉄8号線の延伸決定を機にした新しいまちづくりの推進や地域福祉の向上、地域コミュニティや経済の活性化など、様々な政策が審議・可決されました。所属会派「民政クラブ」の一員として区長への政策要望・予算要望を繰り返し行い、区議会一般質問や予算審査でも多くの質問・提案を行いました。教育ICT化の更なる推進や、待機児童ゼロ達成など、実現した政策も多数あります。引き続き、区民の皆様の声を反映し、新しいまちづくり、地域福祉の向上などに全力で取り組んでまいります。



民政クラブ所属議員

鈴木あやこの議会質問（令和4年第3回定例会 2022年9月）

1. 地下鉄8号線延伸と交通網の整備について

【質問】

- (1) 8号線(豊洲～住吉間)延伸に伴い、半蔵門線との相互乗り入れを求めていくべき。
- (2) 地下鉄工事に伴う騒音や振動などの影響を最小限におさえ、住民の不安を払拭するよう東京メトロと連携して取り組むべき。
- (3) 地下鉄延伸に伴い、既存駅(豊洲・東陽町・住吉)の混雑対策やバリアフリー設備の増強などの改良を推進すべき。

【答弁】

- (1) 東京メトロと協議し、区として相互乗り入れを求めていく。
- (2) 工事の際の安全に加え、生活環境上の確保の万全な対策をとり、地域説明を十分に行いうよう、関係者と連携した対応を行う。
- (3) 東京メトロとしても既存駅のホーム増設や昇降設備の増加などの改良計画が示されたが、更なる改良に向けて区として要望を行う。



2. 地下鉄8号線と沿線まちづくりについて

【質問】

- (1) 都心と臨海部を結ぶ臨海地下鉄構想に、区としても積極的に参画すべき。
- (2) BRTについて、遅れているブレ運行二次の早期実現及び、新豊洲への停留所増設を都に強く求めるべき。
- (3) 地下鉄8号線沿線まちづくり構想策定に向けた取組の内容は、区民意見を十分に反映した構想になるよう努めるべき。
- (4) (仮称)枝川駅周辺は、地下鉄開業を見据えた賑わい創出など、活性化が求められているが、まちづくりの取組と課題は。
- (5) 豊洲4丁目団地創出用地の活用について、住民要望に沿ったまちづくりを進めるべきである。
- 都との協議状況及び今後のまちづくりの展望は。
- (6) 辰巳団地建て替え事業の遅れに関する区の認識は、建て替えに伴う創出用地を活用した辰巳駅前の賑わい創出など、利便性向上を早期に進めるべきだが区の見解は。

【答弁】

- (1) 本路線は臨海部の交通利便性向上に寄与するものと認識しており、国等の動向を注視し、検討する。
- (2) 江東区としても強く要望していく。
- (3) 区民ワークショップ、小学校への出前授業、機運醸成イベント等を行い、区民意見の計画への反映に努めていく。
- (4) 新駅を中心としたにぎわいの創出等に向けて、まちづくり方針を策定する。課題は、事業者の計画がまちづくり方針に沿うように誘導することであり、その仕組み作りを検討する。
- (5) 2022年3月に、地域要望を受けて東京都から要望書を提出了。8号線延伸事業と併せて検討する。
- (6) 計画的な建替え事業の実施を都に再度求めていく。辰巳駅前の創出用地に関する協議には至っていない。



地下鉄8号線延伸計画図

3. 循環型社会の実現に向けたリユース・リサイクルの取組について

【質問】

- (1) コロナ禍で増加しているごみの減量に対する認識は。
- (2) 民間事業者と連携した粗大ゴミ削減や啓発など、リユースの取組を行うべき。
- (3) 食品ロス削減に向けて、フードドライブやフードバンクの活用などを進めるべきだが、区の見解は？

【答弁】

- (1) リデュース・リユース・リサイクル等の取り組みをすすめ、ごみ量削減を一層推進していく必要があり、対応をすすめる。
- (2) 民間事業者の連携を進めている実施自治体の事例など、調査・研究し、取り組みを進める。
- (3) 民間と連携したフードドライブ窓口等の拡充や、「食べきり協力店」の推進などの取り組みをさらに進めていく。

民間事業者と連携した
洋服のリユーススポットを視察

4. 女性特有の健康課題について

【質問】

- (1) 更年期やPMSなど、女性特有の健康課題に関する相談や啓発活動を充実し、実施手段の多様化、多拠点化を行うべき。
- (2) 女性特有の健康課題の解決に有効であるフェムテックについての認識は。民間事業者とも連携し、啓発や支援を行っていくべき。

【答弁】

- (1) 庁内で連携して、女性の健康課題の啓発を充実させていくとともに、保健相談所の健康相談等も強化していく。
- (2) 女性活躍にもつながる重要な施策と認識しており、講座での啓発やオンライン講座の実施などを行っていく。



鈴木あやこの議会質問(全文・参考資料入り)
こちらのQRコードから閲覧することができます。ぜひご覧ください。



女性の健康課題に関する展示会「フェムテックトーキョー」を視察



政策 1 子どもたちの未来のために

- ① 仕事と子育ての両立
- ② 待機児童の解消
- ③ 子育て支援の充実
- ④ 児童虐待のない社会へ

政策 2 お年寄りの元気と安心のために

- ① 高齢者を地域で見守るまちづくり
- ② 元気な高齢者の活躍支援

政策 3 地下鉄8号線沿線まちづくりとオリンピックレガシーを活かした新しいまちづくり

- ① 地下鉄8号線(豊洲～住吉間)沿線まちづくりと臨海地下鉄の推進
- ② 江東湾岸エリアの持続的な発展とオリンピックレガシーの継承
- ③ 公営住宅などの建替に伴う、新しいまちづくりの推進

政策 4 ICT活用による区民サービスの向上

- ① 子育て・教育・医療・防災分野など行政サービスのオンライン化の推進
- ② ICTの活用による行政の効率化と区政の「見える化」の推進